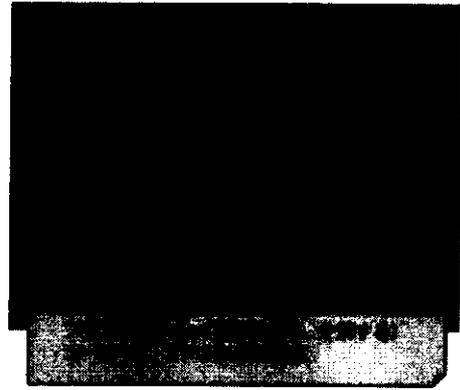


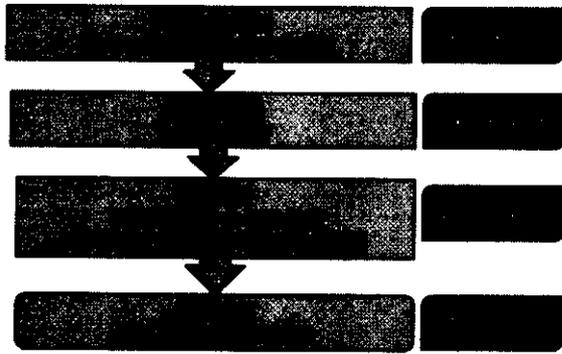
トリアージとは？

トリアージ研究会
吉 永 和 正
(兵庫医科大学 地域救急医療学)

2012年3月3日(土) 関西学院大学上ヶ原キャンパス G号館 326号教室



トリアージの概念の変遷



トリアージを導入した成果

- 戦場でトリアージを導入することで被災者の生存率が向上した。
- 米国における戦争負傷者の死亡率。
 - 第二次世界大戦 4.7%
 - 朝鮮戦争 2.0%
 - ベトナム戦争 1.0%

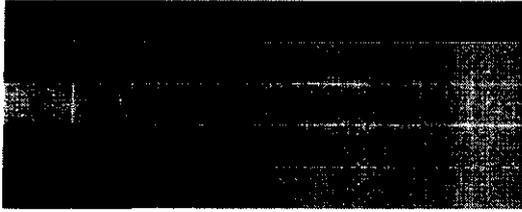
救急医療と災害医療



トリアージの概念

- 目的
 - 限られた医療資源の中で最大の効果を得る
- 実際
 - 傷病者の緊急度より治療優先順位を決める
 - 治療不要の軽傷者、救命見込みのない傷病者には優先権を与えない

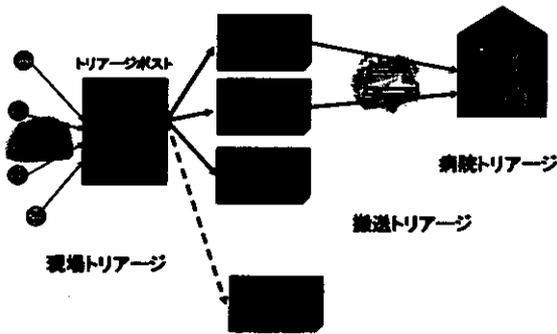
トリアージの 카테고리



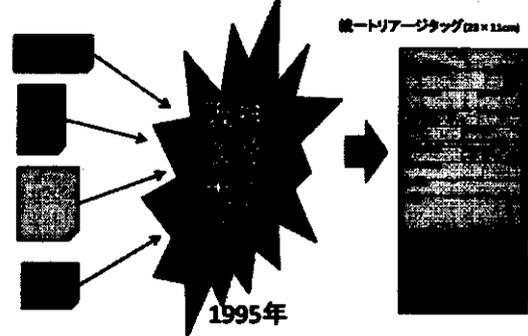
緊急度と重症度

- 緊急度
 - 時間的余裕を示す尺度
 - 緊張性気胸、気道異物→治療すればすぐに改善する
- 重症度
 - 治療の困難性を示す尺度
 - 広範囲創傷、頭部損傷、脾臓損傷→時間的余裕はあるが治療に難渋する
- 実際には《緊急+重症》が多い

トリアージの実際

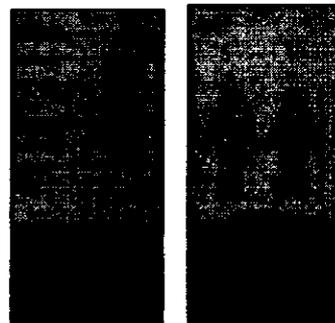


トリアージタグ

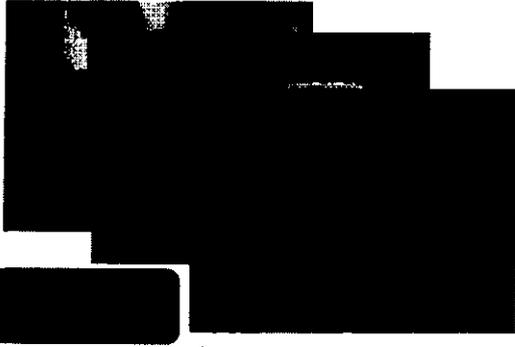


種々のトリアージタグ

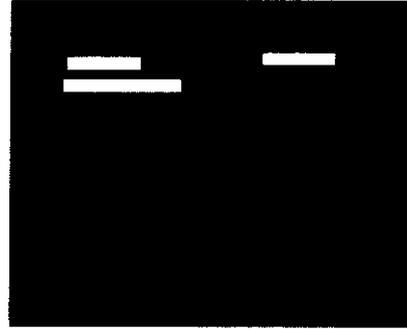
統一トリアージタグ(23×11cm)



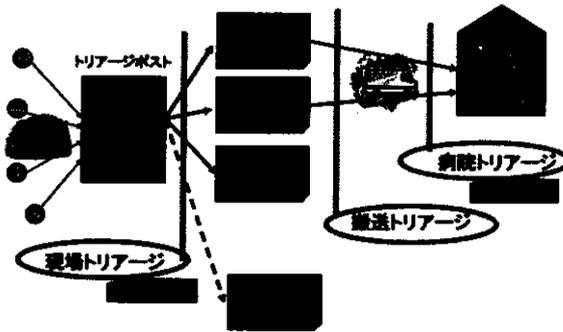
災害現場からのトリアージタグ



トリアージタグの損傷、汚染



トリアージの実際

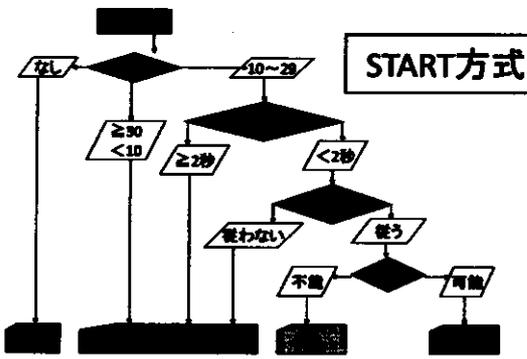


現場でのトリアージ (一次トリアージ)

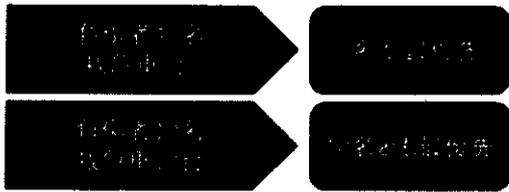
- まず緊急(赤、黄)と非緊急(青、黒)に分ける
- 受傷機序に基づくトリアージ
- 生理機能に基づくトリアージ
 - START(Simple Triage And Rapid Treatment)法
 - Revised Trauma Score

搬送トリアージ (二次トリアージ)

- 搬送順位の決定
- 搬送手段の決定
- 搬送先の決定
- 決定には情報が必要
 - 搬送手段はあるのか?
 - 搬送経路は確保されているか?
 - 受け入れ機関の状況は?



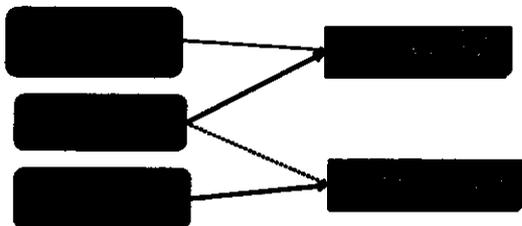
トリアージ基準



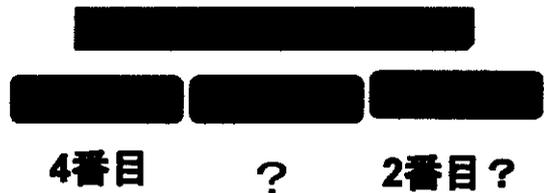
トリアージの問題点

- 災害直後に全体を把握することの困難さ
 - 患者数は？
 - 交通は？
 - 医療機関は？
- 状況の変化
 - さみだれ式来院→災害規模の変化

黒タグの二面性



黒タグは何番目？



誰がトリアージを実施する？



トリアージの法的根拠

